

CONTENTS

- 女子大・短大 科目等履修生募集(2面)
- 守口市指定文化財第1号「旧中西家住宅」(3面)
- 滝井高 特色教育振興モデル事業 研究発表会(3面)
- 各校マスコット図案・愛称採用作 学園70周年記念事業(6面)



グローバルマインド
 発行/(学)大阪国際学園広報室
 〒570-8555守口市藤田町6-21-57
 ☎06(6902)0787(代) FAX06(6902)8961
 Eメールkoho@hq.oiu.ac.jp

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 大阪国際女子大学(OIUW) 大阪国際女子短期大学(OICW)
 大阪国際滝井高等学校(OIITH) 大阪国際大和田高等学校(OIOH)
 大阪国際大和田中学校(OIOJ) 大阪国際大和田幼稚園(OIOK)

編集手帳

キャンパスのあちこちに袴姿が目につく季節である。いつの時代から卒業式に袴姿が登場してきたのだろうか。男性はスーツ、女性は袴が定番のスタイルになっている中で、普段着のジーンズ、カジュアルな格好で式に臨む学生がcaえて人目を引く「マハレ」と「ケ」の反転という状況をどのように解釈するか。厳粛な場にふさわしい服装とは「とこまえる気はないが、学生時代最後のセレクト」として、いつも着慣れた服に「心の袴」をさりげなく身に包んで、学び舎を巣立つていく若者の姿は凛々しい。正装にしろ普段着にしろ、まずは21世紀を担う彼ら、彼女らの前途を祝し乾杯。(雅)

希望を胸に1837名旅立ち

大阪国際学園

これまで多くの人との出会いがあり、出会いの中からたくさんの方の思い出ができた学校生活。いま振り返れば、本当に短かったと思われるところ。今年も大阪国際学園の各学校で2、3月、卒業式が行われ1837名の学生、生徒、園児が希望に胸をくぐらせ旅立ちした。



卒業証書・学位記授与式
大阪国際女子大学
OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY FOR WOMEN

女子大の卒業証書・学位記授与式。色とりどりの着物や袴に身を包んだ卒業生たちが出席した

大学は3月中下旬に卒業式

国際大の卒業証書・学位記授与式は3月24日、学部別に大講義室で行われた。まず大学院経営情報学研究所と経営情報学部、続いて大学院総合社会科学部、研究科と政経学部の卒業式が行われ、スーツや着物、袴など艶やかな晴れ着に身を包んで出席した卒業生たちは、卒業の喜びをかみしめていた。

大講義室前のメインストリートでは、記念写真を撮ったり、先輩たちに胸上げされたりする卒業生らの姿が数多く見受けられ、キャンパスライフをともにした友人たちとの再会を約束するといった光景なども続いた。卒業生たちは、恩師や両親に見守られながら希望と二枚の不安を胸に新しい世界への第一歩を踏み出した。

大阪国際大 新学長に太田教授



大阪国際大学の西田俊夫学長に代わり、この4月1日から太田忠二教授が学長に就任。任期は4年である。

西田学長は10年4月に就任、任期は14年3月までだが、健康上の理由で昨年末の理事会で辞任を申し出て承認され、これにともなう選考で太田教授が学長に就任することになった。

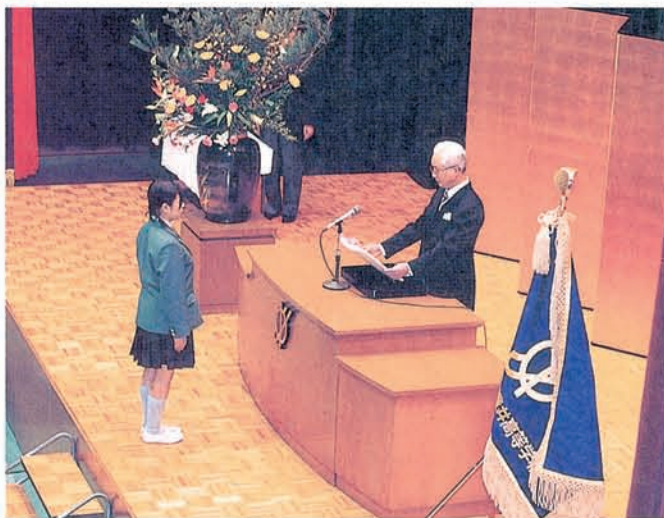
工学研究科修士課程修了後、国際電信電話株式会社入社。研究所次長、部長等を歴任し、平成7年10月に国際大経営情報学部・大学院経営情報学研究所教授に就任。8年4月情報センター長、10年4月研究科長に就任。

女子大の卒業証書・学位記授与式は3月15日、短大の卒業証書授与式は3月16日にそれぞれ奥田メモリアルホールで行われた。式では学長のことば、卒業生のことばに続き、ゼミ風景、海外研修、大学祭など学園生活の思い出を上映。大学・短大生活の思い出に残るさまざまな場面を振り返った。

滝井高校の卒業証書授与式。福井昭典校長から卒業証書が渡された

大和田高校の卒業証書授与式。生徒、保護者らで奥田メモリアルホールはぎっしり埋まった！

高校2校は2月、中学・幼稚園は3月に



例年と同様、中学・高校の卒業証書授与式は大学より一足早く行われた。滝井高校は2月22日、大和田高校は2月28日、大和田中学は3月10日にそれぞれ行われ、たくさんの方の思い出を胸に学び舎を巣立っていった。

また、大和田幼稚園の保育修了式は3月17日に行われ、元気に成長した園児たちが保護者に見守られながら卒業した。

学園改革準備室設置 精力的に会議開催

昨秋の学園創立70周年記念式典(教職員対象)で、奥田吾朗理事長が発表した「学園改革準備室」が11月30日に設置され、メンバーは1月11日付で発令。

準備室長は奥田理事長自ら。副準備室長には大阪国際大学の太田忠二教授(4月か)が就任して室員10名。規定の第一条では、学園及び学園が設置する諸学校の将来計画等に関して必要な事項を検討、推進し、また、学園全体の改革

と各学校の調整を行うことを目的としている。室員の任期は1年だが、年度途中の発足だったためとあり、あえさずこの3月末まで。

昨年、学園横断的な将来計画委員会が設けられ、現状を分析して問題点を洗い出し、学園各校の進むべき方向について答申。準備室はこの答申を具体化するために設置された。毎月1回以上の開催を目指し、検討課題が急を要するためすでに6回にわたって開催された。庶務は、法人本部事務局企画室が担当。準備室員はつぎの10名。

山本勇次教授(国際大)▽相葉宏一教授(同)▽長野文典教授(女子大)▽石井 滋教授(同)▽杉本佳隆教授(短大)▽飯田昌弘教授(滝井高)▽河井康宏教授(大和田中・高)▽阪本 勲局長(法人本部)▽田辺明石課長代理(理事長室)▽中原清治課長代理(法人本部)

シンボルマーク



「明るい未来に向けてのさらなる飛翔」をコンセプトに、70の数字とGLOBAL MINDからイメージした地球を組み合わせ、未来に向かって跳躍する人を表現。マークは2色、赤は「情熱」「躍動」、青は「知性」を意味する。

セントミルドレッズ・ライトボーン・スクール

(カナダ・オンタリオ州)



本校と交流が始まり7年目を迎えた歴史と伝統のあるミッドウェスト・ライトボーン・スクール。

大阪国際大和田高校

カナダ・オンタリオ州のコモモリタン・シティのトロント郊外に、メープルの風薫る森と湖の街「オークビル」があります。

女子一貫の伝統と歴史を誇るミッション・スクール

平成5年4月30日、当時の奥田省吾理事長と徳山順一校長により、姉妹校提携が結ばれた学校、セントミルドレッズ・ライトボーン・スクールはその街にあります。

また幼稚園児とオークビル郊外に遠足に行ったとき、園児達がかナダの伝統的な遊びや童話などに好奇の目を輝かせていた。ポストンマラソンや多くの市民ロードレースに挑戦されているジュディ・ロス先生と、日本(と本校)に強い関心と理解を示されているアン・ピエール教師を中心に国際交流にも積極的に取り組まれ、本校が去年で7回の交流を続け、両校の信頼と友情がますます高まっています。

大阪国際女子大・短大 科目等履修生募集

生涯学習の一環として役立てていただくため、高等学校卒の学力のある社会人女性の皆さんに受講できる場を設け、単位認定も行います。
受講科目 大学・短大で開講されている科目から選択できます。(一部除く)
履修期間 前期...4月~9月 後期...10月~3月
出願期間 4月12日(水)~21日(金)
入学検定料 本学卒業生の方は免除
履修料 本学卒業生(1単位) 講義科目5000円 演習・実験・実習科目10000円
ご希望の方には資料をお送りします。氏名、住所、電話番号、メールアドレス(ある人のみ)を記入してお送りください。
問い合わせ先 大阪国際女子大学・短期大学教務課 〒570-8555 守口市藤田町6-21-57 TEL 06(6902)7791 FAX 06(6902)8894 メールアドレス kyomuka@oiu.ac.jp

に招いて生徒に学ばせていくこと、国際交流(本校以外のヨーロッパ等)にも、体験学習、野外活動にも力を入れていくこと、そして、上級生が下級生の指導をするシステムを強化していくことに重点をおき、特色のある教育を推し進めるために努力している」とスーザン・ボス校長が述べておられます。

小学生が短大授業を見学

幼児教育科音楽コース 昨年12月10日、守口市立大久保小学校の6年生90名が、短大幼児教育科音楽コースの授業を見学に来た。同学科の朝倉洋教授が、大久保小学校の特別非常勤講師として音楽の指導にあたり、音楽の授業を聴き、音楽コースの学生が小学校で演奏会を開くなど交流を深めてきた。12月はちょうど音楽コース演奏会を控え練習にも熱が入っている頃、人が前々度演奏するにほほえむ真剣に練習するの姿を見てみたいとの小学校側の要望でこの日の見学となった。

資格取得者

敬称略

国際大

TOEIC 団体試験

(11月13日実施)

90人中400点以上は13人 550点以上は次の通り。 政経4 日下部伸行

第2回英検2級合格者13人 女子大・短大 ワープロ検定1級合格者

(10月3日実施) 女子大国際1 3 永岡陽香 同スポ3 江見 翼

大阪国際大 模範行為賞表彰

平成11年度 (敬称略)

(2月9日表彰) 本雅記▽若狭 充▽村田 収▽中西 良▽森川 綾▽根岸邦充▽矢田雅之▽根本孝思▽北本規雄(以上経情4) 清水一伸▽松岡尚行▽宮地将弘(以上同3) 西尾 篤▽中野亜紀▽土井康広▽水野真司▽村井 裕(以上同2) 日名好孝▽日下部伸行▽田村真一▽井上 悠(以上政経4) 濱中 猛史▽佐々木信親▽穴倉圭美(以上同3) 原田亜由子▽三井秀剛▽森 直樹(以上同2) 女子ラクロス部(団体)

大阪国際女子大・短大 資格取得者

平成11年度 (敬称略)

塩坂千英(女子大コミ4) (一般旅行業務取扱主任者取得) 崔康恵(同)(実用英語技能検定準1級取得) 鈴木成美(短大国際2)(秘書技能検定準1級取得) 川崎恵美▽小島伸枝▽佐竹 愛▽辰馬有美▽半田聖美(以上短大国際1) 辻 幸代(同2)(国内旅行業務取扱主任者取得) 菅美紀子(短大家政2) 木下博美▽柴山めぐみ(以上同幼教2) 辻 真裕美(同国際1) 小倉友子▽木嶋良子▽小石由梨▽加藤日登美▽新山真理子▽瀧川洋佳▽林富美子▽安井麻里子▽山口 幸(以上同2)(日本語文書処理技能検定2級取得)

同2級合格者

女子大 大久保 2 曾々木絵美 同3 藤友久美子 安田祥子 同4 澤田享子 短大家政 2 菅 美紀子 同幼教 2 木下博美 柴山めぐみ 同国際 1 辻 真裕美 同2 小倉友子 木嶋良子 小石由梨 新山真理子 瀧川洋佳 林富美子 安井麻里子 山口 幸 加藤日登美

TOEIC 団体試験

(11月13日実施)

54人中400点以上は21人。 550点以上は次の通り。 女子大コミ4 出口知子▽宮田梨永▽崎山知子▽河辺優子 同国際コミ3 中村浩子▽山本真由美

滝井高校

第2回英検2級合格者19人

大和田高校

第2回英検2級合格者

2年生 北口ジョアンナパウラ▽吉馴有未▽3年生 後藤 歩▽金英姫▽長島由弥▽古澤育子▽堀聡子▽矢谷絵理▽山本香奈

クラブ活動

国際大、女子大・短大 女子ラクロス部

8月11日 関西学生3部リーグ戦 準優勝(2部昇格)

女子大・短大

バレーボール部

滝井高校

バレーボール部

12/20 23 全国私立高校選手権大会 優勝

大和田高校

バレーボール部

12/17 19 第18回近畿私立高校選手権大会 初戦敗退 1/16 2/19 春の高校バレー府大会 4回戦敗退

直言

私は若い記者と日々接しているので卑近な例で恐縮だが、わが支局の記者との交流の中で感じて若い人へのメッセージしたい。支局は支局長



「ゴッホの絵が好きで学生時代にゴッホ終焉の地フランスのオーヴェル・シュル・オワーズに行ったが、今度はアルルとサン・レミを訪れたい」と休暇を取った。つい先日はアンコールワットに出かけた。かと思うと

「坂本龍一のおペラを見に大阪城ホールへ」、「琵琶湖一周235kmを自転車で行ってきまして」。何と好奇心旺盛でエネルギーシユな事か。仕事をきちんとこなしながらも、幅広く自分自身に栄養を与え続けている。スポーツ、語学、情報処理でも何でもよい、旺盛

と若い記者3人。滋賀県内の大きな事件事故、政治経済、文化財などのニュースや写真を全国の新聞社やラジオ・テレビ局に送信している。最近では①死者42人を出した信楽高原鉄道事故の刑事裁判②次期衆院選の準備

共同通信社 大津支局長 石川 幹夫

「ゴッホの絵が好きで学生時代にゴッホ終焉の地フランスのオーヴェル・シュル・オワーズに行ったが、今度はアルルとサン・レミを訪れたい」と休暇を取った。つい先日はアンコールワットに出かけた。かと思うと

留学生レポート

語学学習、文化交流、そして多くの友人との出会い

大阪国際大学 経営情報学部4年次生 石角 昌紀

一昨年の夏から約1年間、台湾の姉妹校「中国文化大学」へ交換留学生として、語学学習と文化交流をしました。蒋介石が避暑地として好んだ風景の美しい陽明山国家公園の近くに大学はあります。現地の学生と生活を共にし、語学交換を通して中国語や台湾語の表現の面白さに触れることができました。また単に語学学習にとどまらず、言語から台湾の複雑な社会の一面を知ることができました。大学では他の国から来た留学生と文化の交流や、紹介、たまには、留学生や先生と一緒にクリスマスや旧正月を祝ったりしました。旧正月は、友人の家へ行き、台湾の人達がどのように旧正月の準備をし、旧正月を迎えるのかも体験することができました。

台湾での生活で知り合った友達や、お世話になった先生方、色々な体験を通じて得た台湾の人達の純粋な明るさに支えられて終了した台湾の留学。日本に帰国し、しばらくして発生した台湾大地震。震災後、台湾の友達が無事であったことを知らせてくれた時、私と台湾の関係、友人との関係がまだ続いていることを知り本当に感動しました。3年間中国語の勉強を続け留学したことによって、単に語学や、文化交流にとどまらず、多くの友人を得る事が出来たことに、そしてこの4年間の努力が実った事を本当にうれしく思っています。

(写真左)

日本の理解は 毎日のくらしから

大阪国際女子大学 JAVZANDOLGOR JANCHIV ジャブザンドルゴル ジャンチブ

遠くモンゴル国から来た私が関西国際空港にはじめて着いてから、日本語を勉強し、日本人の生活、文化、スポーツ、衛生などを学びはじめて、もうすぐ1年になろうとしています。日本に来た時、いろいろなことが新しく珍しく感じられました。以前、日本について想像したり、知っていたこともありましたが、実際に自分で生活してみると、日本への理解はいっそう深まります。毎日のくらしから新しいことを学び、以前わからなかったことに少しずつ慣れてきました。大学の図書館でアルバイトをしていたとき、資料が本当にたくさんあるので、図書館やコンピュータをうまく利用できたら、必要なことを知ることができると思いました。

授業内容のすべてを理解できるまでにはまだ少し時間がかかりそうです。ひらがな、カタカナ、漢字の中で、とくに漢字はモンゴル語のキリル文字とは書き方が全然違うので、読み書きは難しいです。それでも、先生、友達に助けられながら努力しています。何の困難もないことなどありませんから、とにかくこの4年間に多くの知識を得て帰国したいと思っています。いろいろ助けてくれる先生、友達だけでなく、家の近く、駅などでいつも顔を合わせる人々がみんな親しく感じられます。これらすべての生活環境が、私の毎日のくらしをつくっています。

(99年4月 モンゴルより本学に留学中)

第12回グローバルマインド賞 受賞作品

- (敬称略)
- グランプリ賞
サブテーマ
「国際化の中で何が求められるのか」
山梨私立駿台甲府高等学校2年
深沢 祐介
- 準グランプリ賞
サブテーマ
「足元から世界を見る」
福岡私立明治学園高等学校1年
犬塚 麻理子
- 毎日新聞社賞
サブテーマ
「イチャリパチョーデー」
沖縄私立昭和薬科大学附属高等学校2年
親川 真帆
- 佳作
サブテーマ
「国際人に必要なもの」
大阪私立星光学院高等学校3年
磯島 弘
- サブテーマ
「私が考える真の国際感覚」
山梨県立山梨高等学校3年
坂本 絵理子
- サブテーマ
「トマトから知った文化」
京都府立園部高等学校2年
松原 和絵
- サブテーマ
「日本人の国際化」
兵庫私立小林聖心女子学院高等学校3年
菅澤 佳子
- サブテーマ
「国際人をめざして」
千葉私立東邦大学付属東邦高等学校2年
渡邊 友麻
- サブテーマ
「言葉からのメッセージ」
山形県立米沢東高等学校2年
佐々木 葵
- 学校賞
沖縄県 私立昭和薬科大学
附属高等学校

第12回「グローバルマインド賞」決定

グランプリ賞に深沢祐介さん

山梨・私立駿台「国際化の中で何が求められるのか」
甲府高校2年

12回目を迎えた「グローバルマインド賞」(大阪国際学園・毎日新聞社主催)応募作品は、前回(1206編)を大きく上

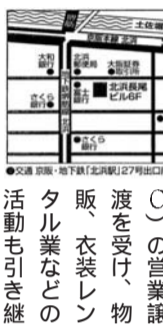
回る過去最多の1764編にのぼった。10月中旬から12月初旬にかけて、3度にわたる学内審査を行い、最終候補作品9編を選出。昨年12月14日、大阪市内のホテルで行われた最終審査会

IT(情報技術)への対応度は

全国的にも上位 国際大、女子大

大学のパソコン整備率の格差が広がっているなか、国際大・女子大の情報設備の充実ぶりが注目されている。

学生がパソコンやインターネットに接する環境は、大学によってまちまち。Eメールアドレスを発行する大学も増えており、国際大・女子大では全員がアドレスを持つ。女子大情報教育センターの桶谷猪久夫教授によると、本学では、全学科に情報関連科目が配置され、先進的なネットワーク環境で学生が情報機器を電子文房具として、また専門分野の問題点を抽出しその解決に情報機器を適切に使いこなす能力を身につける教育を強力に推進している」とのこと。また、昨年4月にオープン(完成は3月)した女子大6号



館では、最新情報システムを導入して多種多様な情報を学生に活用してもらう場となっている。「日本の大学」2000年度版(東洋経済新報社刊)の資料に基づいた「学生何人に対して1台のパソコンがあるかランキング」(週刊東洋経済平成12年1月29日発行)調査、それによると、女子大(1台当たり学生数4.2人)は全国大学512中48位、国際大(同9.4人)も同166位と位置づけられた。

学園グループの株INT

事務所を北浜に移転

学園の分室として設けられていた学園サテライトが昨年12月に閉鎖されたことで、大阪国際学園グループの株INT(インターナショナルトラスト)は、

文部省特色教育振興モデル事業

滝井高で研究発表会開催

滝井高校では、平成9年度から、生きる力、を養う「特色講座」に取り組み、10・11年度に文部省の「特色教育振興モデル事業」の指定を受けて、研究を重ねてきた。その成果を広く問

ローバルマインドの精神にびつたりだ(森氏)など、満場一致でグランプリ賞に決定。

準グランプリ賞には犬塚麻理子さんの「足元から世界を見る」が、また、毎日新聞社賞には親川真帆さんの「イチャリパチョーデー」が選ばれた。その他6作品はわずかな差で佳作にとどまった。

また、学校賞は、沖縄県昭和薬科大学附属高等学校が受賞。12月21日に毎日新聞全国版にて受賞者を発表、同日付地方版では各受賞者の喜びの声を掲載。さらに、28日には3賞作品を紙上で紹介した。賞状・盾・副賞は年内に受賞者校へ発送し、深沢さんの受賞作品を含む入選9作品は、応募者一覽とともに小冊子にまとめ、2月下旬応募者・応募高校に発送された。

は、梅棹忠夫氏(国立民族学博物館顧問)、大島 靖氏(大阪国際交流センター会長)、岡本道雄氏(元京都大学総長)、森毅氏(京都大学名誉教授)の各審査員による各賞の選考が行われた。

深沢祐介さんの「国際化の中で何が求められるのか」は、「ドイツ人と日本人の高校生がインターネットを通じて知り合い、英語のEメールで話し合い、お互いの理解を深めているのはすごい」。

新発足となったINTは、11月に移転案内などを掲載した「INT新聞」創刊号を発行。続く1月にも第2号を発行、旅行や保険の学園支援事業を掲載した。「INT新聞」は今後定期的な発行を予定。

〒541-0041
大阪市中央区北浜1-9-19
北浜長尾ビル6階
TEL06-6205-1593
FAX06-6205-1593

守口市指定文化財第1号

『旧中西家住宅』

尾張藩天満蔵屋敷の留守居役



キャンパス周辺散歩

江戸期、東、北、藤田、金田棍の5カ村は大窪荘と称し、中西家の先祖の開拓が始まるとされる。系譜によれば、先祖は清和源氏多田満仲の子孫だとされる。中西家当主の妻の妹・於亀が徳川家康に認められて側室となり、尾張藩祖・徳川義直を生んだ。こうした縁で、中西家は代々尾張藩天満蔵屋敷の要職を務めることになった。

現在の建物は寛政5年(1793)の建築で、屋敷も広大で周囲に濠をめぐらせ、在郷の武家屋敷としてきわめて貴重な遺構である。そこで市は、主屋や大門(長屋門)などを文化財に指定し、修復・保存に乗り出した。10年秋に敷地約3、250

13年春完成で一般開放へ

河内きつての名家を修復・保存

本学大和田キャンパス北東500mにある、代々尾張藩天満蔵屋敷の留守居役をつとめた河内きつての名家の中西家(守口市大久保町4丁目)。中西家は、『太平記』に名を見せる中西四郎範頭の後裔で、その後、尾張徳川家と姻戚関係を持ち、「河内名所図会」にも紹介された同家住宅を守口市が修復・保存することになった。10年2月には市の指定文化財第1号にもなり、13年3月の修復後は中世の土家屋敷がしのばれる文化財として保存されるほか、郷土史料館など文化的催しの場にもなり、市民は完成を心待ちにしている。本学教職員や学生・生徒にとっても身近に郷土史を学べる」と待望。

平方計を取得、建物は中西家から寄贈を受けた。11年7月から修復工事にかかっているが、大門は全面解体し、主屋については瓦をめぐらしたうえで壁などは大半落し、柱や桁など腐っている部材を取り替える。庭園も修復するほか、収蔵庫や管理棟を新築。13年3月完成予定。

完成後は、貴重な文化財を保存するとともに文化的事業も幅広く展開したい」とその有効活用について検討している。

府人権啓発の「詩」でみごと入選

大和田中3年 前田さん
大和田中3年生の前田恵美さんが、「第18回人権啓発詩・読書感想文」の中学生・詩部門で、見事入選を果たした。

日展(書)初入選

短大1期生の宇佐美さん

大阪府・大阪府教育委員会、人権啓発推進大阪協議会が主催で、詩部門は府内に居住又は府内の学校・会社等に通学・通勤する人が対象。今回、詩・読書感想文あわせて1、467点の応募があり、そのうち入選したのは28点だった。前田さんが受賞した詩のタイトルは、「私とあなた」。表彰式は2月19日、大阪国際平和センターで行われた。

日本語弁論大会朝日放送賞
留学生 邱さん受賞
国際大留学生別科生の邱品瑜(キウ ヒンユ)さん(台湾出身)が、12月12日に行われた「第24回関西地区外国人留学生による日本語弁論大会」母国をみつめて―日本からの手紙―で、見事朝日放送賞(テーマ・梅の花のように)を受賞した。

平成12年度入試

推薦入試の定着率上昇

センター試験利用の志願者増

大阪国際大

平成12年度入試については定数確保・志願者増を目標に大幅な変更を試みたが、今一般入試Bを終えた段階で、まずまずの成果が得られたのではないかと考えている。

まず、推薦入試は、定員の40%を割り当てて募集したが志願者数は経営情報学部増、法政経学部の減、ではあったが全学的には昨年度をやや上回り、合格者の競争率も昨年度の1.7倍、今年1.6倍とほぼ同じであった。推薦が終わった段階で昨年末毎日新聞に、ある予備校が「勢いを感ずる」と評してくれたこと、高校訪問や、本学主催の説明会、地方での業者主催の大学進学説明会においてもある程度の手こたえは感じていた。経営情報、法政経ともに予想以上の入学手続者を見て、推薦で多数の入学

予定数が確保できた。その分、一般入試へのしわ寄せになったのが経営情報学部で一般Aの定員88名に対し4倍強の志願者があり、合格者の競争率も2.2倍となり多くの不合格者を出さざるを得ず、大変つらい措置であった。

その反動が一般入試Bに懸念されたが、B日程においてもまずまずの志願者が集まり、先ずは入試制度変更の成果はあったかと思つた。

センター試験利用入試は昨年度と同じ1次・2次の対応であったが、志願者が大幅に増加し、今年のP・Rポイントの一つにした成果があつたかと思つた。地方会場についても、今年度から京都・大阪南(天王寺)会場を設けたがこの地での受験は好評であった。他の会場については今一度見直してみたい。また、高校現場から、一般入

苦戦ながらも手続率アップに尽力

大阪国際女子大・短大

試の定員があまりにこまぎれで募集定員の少ないのは受験生に不安を与えるという声があり、推薦入試の定員と共に今後の検討課題と思つている。

(大阪国際大学 入試室長 中島是美)

分野において優れた能力、実績を持つ生徒を概ね目標とおりに確保することができました。

続けて実施した公募制の推薦入試I期・II期では、昨年度並みの志願者数を期待したものの、実際は予想を下回るものとなりましたが、合格発表後の入学手続では大学・短大とも70%を超える手続率を達成し、苦戦の中にもうれしい側面も。

減少づく「専願」のなか「併願」の戻り上昇に救い

大阪国際滝井高校

少子化、不況感、公立志向の顕在化、私立男子校・女子校の共学化、女子の共学志向の高まり、公立校の男女比率を超えた入学許可など、私立女子高をとりまく過酷な環境の中、昨年と同数の265名の募集定員を掲げて全校一致団結し、必死の募集活動を展開した。

特に、今年本校の3コースが英語で統一され、入試科目が3科目に減じられたり、教科複合型の特色講座がアカデミック・コースに導入されるなど、学校改革に着手してから3年目を迎え、これらの受験生・保護者に対する認知度・浸透度を検証する機会でもあった。

3回に及ぶオープン・キャンパス、2回実施の保護者対象入試説明会への動員数は昨年度並み、専願志向の参加生徒は昨年度比約20名減との予想を立てていたが、実際の出願は約40名減、専願率63%の結果に終わった。

専願率だけを見ると、平成10年度を起点に毎年16%ずつ下落しており、危険水域の50%に近づきつつある。これは、女子の

年明けの一般入試でも志願者の減少傾向に歯止めがかからず、苦しい状況が続きましたが、合格通知書送付時に手続率アップを促す各学科オリジナルの文書を同封するなど、教職員が一体となった努力を続けました。

平成12年度入試を振り返り、入学者確保は単なる志願者増を狙うだけの戦略ではなく、受験生個々に対し如何にして本学を正しく理解してもらえ、という地道な取り組みが必要であるということを痛感した次第です。

(大阪国際女子大学・短期大学 入試室課長 塚本和宏)

魅力ある学校づくりへ「普通」を国際・教養コースに

大阪国際大和田高校

今年も少子化と長引く経済不況で、私立の生徒募集は苦戦の年でした。特に女子高校にとつては、公立高校の入試制度の大きな変更で女子の方が男子よりも合格率も合格者数も多くなっています。また、女子高校への専願者数が激減し厳しい状況となっております。

しかし、本校では昨年の経験を生かして「魅力ある学校づくり」で、一人でも多くの優秀な

BOOK

大阪国際大学
政経学部教授
鎌野 多美子 記

(著)

「中世後期のドイツ文化 1500年から1800年まで」

中世後期(一五〇〇―一五〇〇年)のドイツ、こんな古い時代の遠い国のことに人は関心をもちたないかも知れない。しかし当時のドイツはヨーロッパの中心だったし、この時代の人の生き方は実は近代までそう変わらぬのである。

これら状況を総合的に判断すると、入学者数は約235名程度と推察される。(2月21日現在)

(大阪国際滝井高校 校長 福井昭典)

「中世後期のドイツ文化」

のよりに振る舞い、互いに接しあつていたのか、彼らの信仰やものの考え方から衣食住での暮らしぶりまで、歴史の背景をなす当たり前のことを我々はほとんど知らないのである。

ところが今回、こうした知識の隙間を埋めてくれる歴史の名著が翻訳された。一九七二年に刊行された本書の著者は、一人

生徒を集めたいと考えています。今後ともこのような傾向が続くと思われますが、進学校をめざし、魅力ある学校づくりに努力してまいります。

大和田高校の教育目標を高く定めて、魅力ある学校づくりに努力してまいります。

政経学部教授 木谷 勤

はゲルマン学・民俗学、もう一人は中世史学の大家でいずれもミュンヘン大学教授だった(すでに故人)学者兄弟である。「文化史ハンドブック」という大きな叢書の中の一冊で、目次を見ればわかるが、本書は中世後期ヨーロッパの政治・社会・文化・技術など表向きの諸相を驚くほど広く、詳しく紹介しているだけでなく、社会から締め出されたアウトサイダー(ユダヤ人・行商人・ハンセン病患者・異端・魔女など)の悲惨な、しかし活力に満ちた裏の世界も生き生きと描いている。

記者はかつて留学生時代に著者の一人に直接教養を受け、その恩義に報いるためこの翻訳を志したとのことであるが、歴史家でない記者にとつてこのよう

コース制の採用と英語教育の充実

大阪国際大和田中学校

中学校は義務教育のうえ、一昨年度より受験機会の多様化により、ひとり4〜5校の受験があたりまえという状況となっています。また保護者の要望も高く、受験生は進学校に集中しました。本校では今年からコース制の採用(英数コース・国際コース)と、英語教育の充実、きめ細やかな生活指導を旗印に募集活動を展開してきましたが、定着するのには時間がかかるのと、経済不況も加わり大変厳しい状況となりました。

一日も早く教育内容を充実し社会的評価を高めることと、在学している生徒の実力養成と満足度向上をめざして一人ひとりを大切に育てていく重要性を

奥田政三教育・研究基金奨学生

女子大フリンダース大学 派遣学生

▽曲刈さおり(コミ3)▽梅澤典子▽篠原由美▽古市佳奈永▽三原梢▽西笛 香(以上国際コミ3)▽後藤未央▽森下聖子(同2)▽榎木佳子(スボ3)

女子大日本語教員アシスタント派遣学生

▽磯村有加▽岩崎泰子▽中村朋美▽湯浅加奈子(以上国際コミ3)▽土居夕香(同2)▽安藤紀子(同1)▽小野純子(人健2)▽秋田美里(スボ3)▽張替梨絵(同2)

大和田高シローン・グラマースクール派遣生徒

▽柿原亜希▽落 朋美▽豊原富栄▽宮崎彩子(以上)

DATA 平成12年度 入試結果

大阪国際女子大学		志願者数	合格者数		
大学院	経営情報学研究所	32	16		
修士課程	総合社会科学研究所	23	13		
	大学院博士(後期)課程	2	1		
大阪国際大学		志願者数	合格者数		
	経営情報学部	1,236	661		
	法政経学部	624	566		
大阪国際大		志願者数	合格者数		
	人間科学部	611	587		
大阪国際滝井高等学校		志願者数	合格者数		
	全 学 科	762	708		
大阪国際滝井高等学校		普通科	併 願		
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
	アカデミック(標準)	117(154)	*128(*155)	547(655)	*567(*668)
	グローバル(国際)	36(29)	27(27)	127(142)	120(135)
	エクセレント(特進)	13(15)	9(13)	111(115)	106(108)
	1.5次	2(4)	2(4)	12(—)	12(—)
	合 計	168(202)	*166(*199)	797(912)	*795(*911)
*同じ合格者含む ()は前年度					
大和田高等学校		普通科	専 願	併 願	
	英 数	39(50)	25(34)	429(389)	333(315)
	国際・教養	68(65)	*80(*80)	357(370)	*451(*444)
	1.5次	3(8)	3(8)	19(25)	17(25)
	合 計	110(123)	*108(*122)	805(785)	*801(*785)
*同じ合格者含む ()は前年度					
大和田中学校		受験者数	合格者数		
	1次	48(68)	45(61)		
	2次	11(9)	8(9)		
	合 計	59(77)	53(70)		
()は前年度					

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学

大学院 経営情報学部・政経学部 留学生別科

- 4.3 入学宣誓式、保護者懇談会
- 4.4 新入生・在学生オリエンテーション (~5)
- 4.7 新入生履修オリエンテーション
- 4.10 前期授業開始
- 4.14 新入生フレッシュマンキャンプ (~15)
- 7.7 前期授業終了
- 7.10 前期補講 (~14)
- 7.17 前期試験 (~26)

大阪国際女子大学

人間科学部社会コミュニケーション学科・人間健康科学科
国際コミュニケーション学科・スポーツ行動学科

大阪国際女子短期大学

家政科・幼児教育科・国際文化学科

- 4.3 新入生登学日
- 4.4 入学宣誓式
- 4.6 新入生学外オリエンテーション (~7)
- 4.12 前期開講
- 7.18 前期終講
- 7.19 集中講義・補講 (~24)
- 7.25 前期試験 (~31)

大阪国際滝井高等学校

- 4.7 新入生登校
- 4.10 入学式、始業式
- 4.11 新入生オリエンテーション
- 5.2 1、2年遠足
- 5.2 3年進路研修
- 5.20 3年進路保護者会
- 5.20 中間考査 (~24)
- 5.25 球技大会
- 6.6 保護者会 (~9)
- 6.21 コーラス大会
- 6.30 期末考査 (~7/5)(2年)
- 7.4 期末考査 (~10)(1、3年)
- 7.8 修学旅行(オーストラリア)(~14)
- 7.9 修学旅行(カナダ)(~30)
- 7.9 修学旅行(北海道)(~14)
- 7.19 終業式

大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

- 4.6 入学式予行
- 4.7 入学式、始業式
- 4.9 新入生オリエンテーション
- 4.20 3年進路講演会(高校)
- 4.26 防災訓練
- 4.28 遠足
- 5.13 PTA総会
- 5.17 中間考査 (~20)(高校)
- 5.19 中間考査 (~20)(中学)
- 5.20 3年OG懇談会(高校)
- 6.3 体育祭
- 6.15 保護者会 (~19)
- 6.17 授業参観(中学)
- 6.24 芸術観賞
- 7.1 期末考査 (~6)(高校)
- 7.4 期末考査 (~6)(中学)
- 7.13 終業式(高校)
- 7.14 修学旅行 (~19)(高校2年)
- 7.31 終業式(中学)

大阪国際大和田幼稚園

- 4.6 入園式
- 4.7 始業式
- 5.26 親子遠足
- 6.4 日曜参観日
- 7.1 音楽発表会
- 7.19 終業式
- 7.24 夏季保育 (~28)



大阪国際大学経営情報学部 96年卒
上野輸送(株)東京本社営業一部
山口 孝宏

出向経験を武器に石油製品の輸送に邁進

私は現在、上野輸送(株)東京本社営業一部に勤務しております。石油製品の総合物流企業である上野グループの一員として、タンクローリーによる石油製品の陸上輸送を手掛けている会社です。私の仕事は本社営業として、わが社の輸送量のトップシェアを占める昭和シェル石油との折衝を担当しております。

ガソリン価格の下落が進むなか、石油元売各社は生き残りを掛け様々なコスト削減策を行っております。もちろん昭和シェル石油においても物流コスト削減の為、あらゆる効率化策を打ち出しています。それらにいち早く対応すべく、情報収集や資料作成、そして社内調整など日々パソコンを駆使しながら仕事を進めています。当たり前ですが、顧客の信頼を得て仕事を確保して行く事が使命であり、その信頼を勝ち取るためにも、必要な知識や経験をまだまだたくさん積んで行かなければならないと痛感しております。私は入社してまもなく4年が過ぎますが、現在の営業一部に配属の前に、2年間昭和シェル石油流通業務部へ出向をしていました。この貴重な経験で手に入れた人々との信頼関係を武器に、これからも常に前向きに仕事に取り組んでいきたいと思っています。

OB・OGレポート

「コミュニティ放送局」で“本物”に逢える日々



大阪国際女子大学コミュニケーション学科 97年卒
株式会社エフエム豊橋
小石 雅枝

皆さんは、コミュニティ放送局をご存知ですか。各地域に密着した情報を放送する小規模なラジオ局で、現在では全国に129ヶ所あります。私は現在、全国で3番目に誕生したコミュニティ放送局、愛知県豊橋市にある、エフエム豊橋で制作スタッフとして働いています。

月曜と火曜の朝7時から9時までは、パーソナリティです。ニュース、天気予報、イベント情報などを伝えます。水曜から金曜は、ディレクター。機械を操作し、番組を進行させます。市役所の番組、「広報 エフエム豊橋」も担当しています。内容は、生活に関わることから、芸術まで多岐に渡ります。その分、多くの分野で活躍する方達に直接会って話を聞くことが出来ます。出勤時間は朝5時30分、帰るころには日がすっかり暮れている、体力的にも時間的にもハードな仕事ですが、たくさんの“本物”に逢えるので、目に見えない宝物を日々手に入れていっていると感じています。小規模なラジオ局だからこそ、自分のアイデアをすぐに取り入れる事が出来る。これは、毎日が充実している理由のひとつだと思います。

最後に、色々な人に出会える仕事ややりたい人、なんでも興味があるけれどもなかなかひとつにしぼれない人、コミュニティ放送局は、そんなみなさんの活躍できる場所になるかもしれません。(守口市にもFM HANAKOがあります。)あとはあなたの情熱次第です。E-mail koiti@lime.plala.or.jp

国際大「夢発見」に向けて

大学全人時代を目的の当たりにして学生の質の低下が話題になって久しいが、我々が見ている限りそんな事はないと思っっている。部屋を訪れて2言、3言交わしていき彼らからは、概して素朴、純情、真面目のいずれかを感じているし、多少殻を被っていても話し込めば味のあるところが、卒業後は大多数が就職室はいま

社会に出ていく彼らにひとつ足りないと感じるものが「夢」である。今まで勉強に忙しかつたところではなかったのかと勝手に想像しているが、何か生き生きとした活力の源が感じられる。持っているかもしれないのだと思っ「夢」の欠如は、我々の進路指導にも大きな影響を与える。就職指導は3年次にまず「自己分析」からスタートする。これは、自分自身を志望する企業に売り込む材料を発見するための

作業であって、自分を振り返り、特長や能力を把握し、将来の展望を確認する。これがなかなか上手くできない。「10年後の自分と言われたら...」という彼らの苦しみよそに、3年次生に残された時間は余りにも短い。そこで就職室では平成12年度の新入生から、「夢発見シート(仮題)」なるものを用意することにした。入学時のプレッショナ時に自分の卒業後の夢を自由に記述してもらい、前期、夏休み、後期ごとにそれを達成するための中間目標を設定、各期の終わりに達成度を自己評価してもらおうというものである。試行段階だが、今後これを改善

発展させることで、有意義な大学生生活を送る学生が増えることを願っている。
(大阪国際大学就職室係長 渡辺雅信)

女子大就職指導は全体から個別へ

求人倍率大学0.99、短大0.40というショッキングな数字が先行した平成12年度の就職戦線は、その数字が示す状況のまま推移し今日に至った。文部、労働両省の調査による平成11年10月1日現在の就職内定率(昨年比)は、女子大63.6%(▲3.9%)、短大36.5%(▲1.5%)、短大36.5%(▲2.3%)となっており、正式内定開始日の内定率は2年連続

ダウンしている。しかも、今回の就職難が、企業の業績悪化に伴う一時的な採用抑制ではなく、収益体制強化のためのリストラによる人減らしや、年功序列・終身雇用・新卒一括採用という日本の人事制度の終焉に起因し、業績の回復が採用復活につながるに深く関係がある。ただ、現状が厳しくなればなるほど、就職活動の基盤である人生観や職業観の醸成の上に立った自己分析と、企業研究の重要性が増してくる。就職活動としては、その認識を踏まえ、10月末から2カ月間の全般的な就職ガイダンスの中で、就職活動の流れを理解させると共に、自己分析や企業研究の必要性、およびその目的や方法を繰り返し解説し、並行して実践的な就職試験対策となるSPI検査、職業適性検査、時事問題などの模擬テストを実施してきた。

12月からは全体指導の内容を徹底するために、個人面談、履歴書・エントリーシート等の書き方指導、面接訓練などの個別指導中心のメニューを行い、3月末で一応半年間の就職指導のシリーズを完結する。しかし、これから就職戦線が本格的に始まった後も、受験状況の把握と精神面のケア、そして受験先の斡旋と個別指導はまだまた続く。
(大阪国際女子大学・短期大学 就職室課長 定國通雄)

12月からは全体指導の内容を徹底するために、個人面談、履歴書・エントリーシート等の書き方指導、面接訓練などの個別指導中心のメニューを行い、3月末で一応半年間の就職指導のシリーズを完結する。しかし、これから就職戦線が本格的に始まった後も、受験状況の把握と精神面のケア、そして受験先の斡旋と個別指導はまだまた続く。
(大阪国際女子大学・短期大学 就職室課長 定國通雄)

11/8	短大	家政科課外講座(講師は芦屋喜楽苑長の市川禮子氏)
11/9	女子大・短大	モンゴル日本文化交流促進協会(協会名・アリアンス)顧問のツベクマ女史が来学
11/9	大和田中・高	平成11年度教育文化週間私学教育功労者に青木一夫教頭
11/10	大和田中・高	竹田泰伸教諭が私立学校教員海外派遣で研修(~12/9)
11/11	短大	門真市婦人学級で幼児教育科の朝倉 洋教授が講演・18・25
11/12	女子大	ノーベル賞受賞者むむフォーラムに国際コミュニケーション学科のブラッド・ヴィスゲイティス助教授が聴講で新聞にコメント(関西学院大)
11/14	大和田高	吹奏楽部が「東地区公民館祭」出演(東地区体育館)
11/16	女子大・短大	守口市「高齢者教養講座」で塩見伊佐男非常勤講師が講演(菊水老人福祉センター)
11/18	女子大・短大	異文化講演会、講師に作詞家のもず唱平氏(テーマ「ポータル時代の音楽」)
11/20	女子大	スポーツ行動学科・人間健康科学科国内研修(財団法人北陸体力研究所)
11/21	女子大・短大	「第7回国際グリム賞(国際児童文学研究賞)」受賞者、ジャック・ザイブス・米ミネソタ大教授の受賞記念講演会(大阪国際児童文学館など主催)
11/23	滝井高	クラブ活動振興会保護者対象社会見学(京都嵐山・嵯峨野方面)
11/25	大和田高	人権教育講演会(講師は大阪府立寝屋川養護学校教諭の内藤 壽氏)
11/25	女子大・短大	食堂バイキング感謝DAY
11/29	女子大・短大	女性学研究所学内講演会(講師はタレントで色彩心理カウンセラーのバー木下氏)
11月	短大	英語科卒業生の高岡マミさんがシンガポール航空の機内紙に登場
12/8	女子大・短大	全学講演会(講師は帝塚山大学法政策学部助教授の中川幾郎氏)
12/8	国際大	インターネットによる電子雑誌の利用及び操作説明会(研究所情報棟4階コンピュータ演習室)
12/10~	国際大	クリスマスをイメージし事務局前の木に電飾
12/16	短大	幼児教育科「第8回音楽コース演奏会」(門真ルミエールホール)
12/17	女子大	門真市の「エイジレス生涯学習~自己志向と自己実現が高まるなかで~」で国際コミュニケーション学科の喜谷美宣教授が講師(門真市文化会館)

ヘッドラインニュース

- 12/18 女子大 合唱部「クリスマスコンサート」(鶴見老人福祉施設ラガール)
 - 12/20 国際大 井戸田 侃教授が「横山ノック知事の強制わいせつ問題」でコメント
 - 12/22 女子大 アイススケート講座(なみはやドームメインスケートリンク場)
- 平成12年
- 1/1 滝井高・幼稚園 雑誌「ヒューマングラフ冬の号」に福井昭典校長と久保和男園長が登場
 - 1/12 滝井高 大阪新聞の「私立入試出題のカギ」に本校が登場、内容は英語の問題と解説
 - 1/20 滝井高 1年生の藤野貴世子さんが「第8回国際高校生選抜書展(毎日新聞社、毎日書道会主催)」で入選
 - 1/27 国際大 協定校の柳韓大学(韓国)産業日本語科研修団が枚方市立西長尾小学校を訪問、本学留学生も参加
 - 1/28 国際大 沖縄県名護市の名桜大学と単位互換協定調印式
 - 1/29 国際大 本学留学生が京田辺市立松ヶ丘小学校と国際交流
 - 1/29 大和田高 週刊釣具新聞に峰松茂美非常勤講師が登場
 - 1/29 学園 理事の佐野四郎氏が虚血性心疾患のため逝去
 - 1/30 大和田高 第2回大阪国際大和杯争奪ソフトボール大会(門真や交野の17の中学校を招待)
 - 2/3 国際大 インターネットで「日経テレコン21」「ジャーナルインデックス」サービス開始(国際大内限定)
 - 2/9 女子大・10 平成11年度人間科学部卒業研究発表会
 - 2/12 短大 幼児教育科音楽コース「第14回卒業演奏会」
 - 2/13 短大 ルミエール音楽サロンVOL.8「St.パルティンコンサート」に幼児教育科の朝倉 洋教授が出演
 - 2/13 滝井高・大和田高 吹奏楽部が守口市市民音楽コンサート「第10回ハロー・フェスティバル」出演(さつきホールもりぐち)
 - 2/21 女子大・短大 女性の再就職講座(門真市と共催)
 - 2/21 女子大・短大 学友会スキー・スノーボード講習会(長野県梅池高原スキー場)
 - 2/22 女子大・短大 第2回教職員研修会(講師は弁護士の木村哲也氏)

市民向け土曜開館へ
女子大・短大図書館が4月8日を皮切りに、一般市民も対象に含めた土曜日開館を実施する。開館時間は午前10時から午後5時30分まで、貸し出しは無理だが閲覧、複写の利用ができる。
土曜日のみの開放であるが、地元住民からは反響を呼びそ。



求められる新たな豊かさの指標

大阪国際大学 学長 西田俊夫

卒業生の皆様へ。卒業おめでとうでございます。卒業の方々は、保護者の方々も多忙中ご参列頂き有難うございます。

経営情報学部卒業生諸君は第9回卒業生であり、大学院修士課程修了者は第6回修了生です。経営情報学の博士も昨年に引き続き新たに誕生しました。本学で次に博士の生まれることは誇りとすべきです。また、政経学部の卒業生は第5回で、総合社会科学部研究科の修了生は今年が第1回修了生となります。なお、政経学部はこの4月から、法政経学部と名称を変更致します。

今年には西暦2000年で、諸君は卒業の年を一生忘れることな豊かさの指標を追求する

必要があると思います。20世紀は物の時代でしたが、21世紀は心の時代で、現在はルネサンスであると考えられます。今年には国会で「子ども読書年」と定められ、日本中で読書が奨励されることでもあり、諸君も引き続き読書に励むとともに、洋々たる情報社会の進展に適切に対応できるよう努力を重ねていただきたいと思っております。

卒業生諸君の今後の活躍を期待して、(はなむけ)の言葉とさせていただきます。

(3月24日の国際大経営情報学部・政経学部卒業式での学長式辞要旨)

卒業おめでとう (学長式辞)

気概と情熱、

未来への夢を大切に

大阪国際女子大学・短期大学 学長 奥田吾朗

卒業おめでとうでございます。保護者の皆様にも、心より喜びを申し上げます。

さて、皆さんは春から新しい道へと進みます。社会人としてスタートする人、さらに勉強を続ける人など様々でしょう。この社会状況での就職活動は厳しく、結局、望みが叶わなかった人もあるかもしれません。この厳しい時代に生きる皆さんに伝えたいことがあります。

私教用語に「輪廻」「流転」という言葉がありますが、物事は絶えず移り変わる・循環する、という意を含んでいます。例えば、社会の移り変わりに目を向けますと、終戦直後、何もかも喪失した中で、日本は少しずつ復

興へ歩み始めたといえます。それは、国民一人ひとりの気概と情熱が社会を明るく方向へ導き、急速な経済発展へと加速させていきました。

今、日本経済は再びマイナスの局面にあります。この状況を脱するのに必要なのは、やはり一人ひとりの気概と情熱、未来への夢だと思えます。私たちの力強いエネルギーで21世紀を創造していかなければなりません。

ここで皆さんにお伝えしたいことは、「あきらめない」「ノー・ギブアップ」です。「輪廻」「流転」が示すように状況は変わります。厳しい試練にも逃げることなく、広い視野で自分を見つめ行動してください。必ず実を結ぶ時が

きます。夢を持つ、あきらめない、これからの社会の大事なキーワードです。本学園は、昨年創立70周年を迎えました。歴史と伝統を引き継ぎ、更に発展を遂げるには、様々な試練を乗り越えなければなりません。私ども教職員一同、情熱をもって取り組んでいく所存です。皆さんも夢に向けて頑張ってください。春から、それぞれの道で活躍されますことを心からお祈りし、期待しています。

(3月15、16日の女子大・短大卒業式での学長の式辞要旨)

ひと

社会人編入学1期生の土澤明子さん 女子大人間健康科学科3回生

「今、私が頑張れるのは、家族をはじめたくさんの人に支えられているからです。恵まれているこの事を心に留め、感謝しつづけたい」

死と向き合う患者さんの“食”の理解を求めて

主に終末期患者のケアの向上にも努めてきた土澤さん。「現実の共有こそ癒しである」この言葉を耳にしたのは入職間もない頃。しかし、その意味の深さを



「いつの日からか患者さんの言葉や要求に振りまわされていく自分に気がついてたんです。それは患者さんの問題ではなく自分自身身が死を恐れて

いること。また、患者さんがなぜ食べたいと思うのかが分かっていないことが原因でした。「現実の共有」をするだけの自分ができていないので、死に向かう患者さんの動揺と共に空回りをしていった気がしてきました。「食べることは生きる」ことにつながります。だから患者さんは「食べたくても食べられない状況に死の恐怖を感じます。その時、患者さんの残っている機能を使って、自身の力で一口一匙でも食べられるように、技術と知識をもって出来る限りのサポートを

患者さんと家族の心理的側面を十分に考慮した上で言葉を必要とする。」「どのようなか場面で、このデリケートな食欲と心理の理解が必要で



70周年記念事業

(※今回決まった愛称(顔写真掲載)、その他は70周年式典で発表されたもの)

大阪国際大学

愛称「キャプテングロービー」 *山下章絵さん (経営情報学部3年次生) 図案—公募せず



大阪国際女子大学・短期大学

愛称「チャーミーゼンヌ」 *吉崎絵里さん (人間科学部社会コミュニケーション学科2回生) 図案—澤田亨子さん (人間科学部人間健康科学科4回生)



各校マスコット図案・愛称採用作



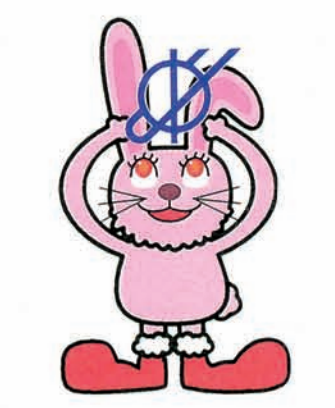
大阪国際大和田幼稚園

愛称「ピュアフレッキー」 瀬野恵子さん、仲 令子さんの作品と 図案—瀬野恵子さん



大阪国際大和田中学・高等学校

愛称「ピンクパーディー」 *橋本和加子さん・桑野好絵さん (中学3年生) 図案—株本美由起さん(高校3年生)



大阪国際滝井高等学校

愛称「グローバーニー」 前田由香さん・福田伸枝さん (高校2年生) 図案—神山沙織さん(高校2年生)

奥田省吾前理事長 彫像(胸像)建立 募金結果報告

奥田省吾前理事長彫像建立募金は、平成11年12月末で締切り、最終の募金件数、及び募金総額は、1,368件、22,922,000円となりました。教職員をはじめ関係者の皆様方のご協力に深く感謝いたします。心から御礼申し上げます。

住所などに変更がありましたら、お手数ですが、広報室までご連絡下さい。また、本紙に関する意見、感想などをお待ちいたしております。電子メールも活用下さい。アドレス kono@hq.oiu.ac.jp

本紙に記載の学年、肩書き等はすべて99年度のもので、ご了承下さい。